



# まなびや

# 東市ヶ尾



## わがまち市ヶ尾に根差す ヒガイチで

校長 後明 好美

4月7日、春を迎えた校舎に、新学年に進級した子どもたちの元気な声が響き渡りました。令和3年度がスタートしました。新たな職員を迎え、地域の皆様と御一緒に子どもの育ちを見守り支える東市ヶ尾小学校の校風を大切に、子どもたち、地域の皆様のために精一杯努力してまいりますので、本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

保護者の皆様におかれましては、お子様の御入学・御進級、おめでとうございます。今日、99名の新入生を迎え、全校児童が534名となりました。本年度も子どもたちがこのヒガイチに安心して集い、友達や多くの人との関わりの中で学び合い、共感し合い、自分の成長を実感できる学校生活を送ってほしいと願っています。

### 【卒業式の手紙から学んだこと】

昨年度のことになりますが、3月19日、87名の子どもたちが本校を卒業しました。昨年度は式に保護者の方々の御参加もいただいただけ、職員もともに子どもたちの卒業を見守ることができ、あたたかな旅立ちの日となりました。

式当日、卒業生の保護者の方から右の内容の手紙をいただきました。御了承をいただき、一部を掲載いたします。手紙を拝読し、保護者の方々がこのヒガイチを応援してくださっていることに感謝の気持ちで一杯になりました。また、例年とは違う状況の中でも、自分たちから楽しいものにしようとして1年間をすごしてくれた本校の子どもたちの素晴らしさ・健気さに「ありがとう。」と心から思いました。

そして「学校は本当に素晴らしいところですね。」というお言葉に、学校というものの価値とそこで子どもたちと一緒にすごせる幸せを改めて感じることができました。

本校は素晴らしい保護者・地域の皆様に

支えていただき、すてきな子どもたちとともに学びをつくっていきける、幸せな学校です。本年度もその幸せを感じつつ、より充実した教育活動が実現するよう、教職員一同努力してまいります。

最後に、この春、本校を離任された、京楽副校長先生はじめ、9名の教職員の皆様に感謝申し上げます。東市ヶ尾小学校の子どもたちのために、長きにわたり熱心に御指導、御支援をいただき、本当にありがとうございました。子どもたちは、本校をつくり上げてきた教職員の思いと地域の皆様の温かい愛情をしっかりと感じ、やさしく、そしてたくましく育っています。新しく東市ヶ尾小学校の一員になった教職員も力を合わせて、わがまち市ヶ尾を愛する子どもの育成をめざして努力していきますので、引き続き御理解と御支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

・・・(前略)

その中で先生方が精いっぱいギリギリのところで行事を検討していただいたことは、痛いほど感じられ、感謝するばかりです。

母の立場からはコロナ禍をついつい悔いてしまいがちでしたが、子どもたちはその状況の中で感じる楽しみを存分に満喫し、逆に教えられる面が多々ありました。

・・・(中略)

鎌倉修学旅行が日帰りになり、しかも雨のお天気でしたが、登校時には大きな虹がかかり、大喜びで元気に楽しみました。

〇〇(お子さんのお名前)だけでなく、この学年はほのぼのとした印象ですが、健気なところもあり、運もひきつけているような気がします。

卒業式も雨の予報が変わりましたよね。

逆境でも、楽しみを見つける子どもたちの素晴らしさに癒され、学ぶ一年でもありました。

学校は本当に素晴らしいところですね。

(後略)